

**新聞を読んで自分で考える力と批判的思考能力を身に付けよう**

—新聞は学力大幅向上に役立つ、就職活動にも役立つ—

開倫塾

塾長 林明夫

**Q：新聞の役割は何ですか。**

A：(林明夫。以下省略) 新聞は、社会の watch dog(ワッチ・ドッグ)、つまり社会の問題点はここにあるよとワンワン吠えて教えてくれる役割を果たす社会の番犬であると私は考えます。また、社会の出来事(できごと)についていろいろな見方をすることができることを具体的に示す役割を果たすものでもあると私は考えます。

**Q：例えばどのようなことですか。**

A：10月14日に地下600メートルの落盤現場から33名の方全員が生還を果たした出来事についていえば、14日の夕刊までは地下での生活や救出の様子が詳細に報じられました。

10月15日の朝刊では、6名の精鋭のレスキュー隊員をはじめ救援にあたった人々の活躍が報じられました。

おそらく15日以降の新聞ではなぜこの落盤事故が発生したかの真相解明の状況が報じられ、その後は事故のあったチリをはじめ日本や世界各地での落盤事故を今後どのように防止したらよいかという取り組みの進み具合が報じられるものと私は考えます。

新聞は1つの出来事をめぐって、何を(What)、いつ(When)、どこで(Where)、だれが(Who)、なぜ(Why)、どのように(How)したのかを5W1Hの形で読者に示します。

その出来事がどのように進み、どのような結末を迎えたのかを示し、これからわれわれはどのようにしたらよいのかについて考えるヒントを与えてくれるのが新聞だと私は考えます。

**Q：新聞を読むと、どのような力が身に付きますか。**

A：1つの新聞記事により、世界や日本、地域や身の周りで何が起きているのかを5W1Hという具体的な形で知ることができますので、新聞を読むと世の中の出来事について自分の力で考える能力を身に付けることができます。

新聞の指摘により、今までは何気なく見過ごしてきたことも、これはおかしいのではないかと批判的に考える能力、つまり批判的思考能力(英語でcritical thinking クリティカル・シンキングの能力といいます)が身に付くと私は考えます。

新聞を読んで自分で考える力と、批判的思考能力を身に付ければ、オレオレ詐欺の記事を日頃読んでい

る人は同様の犯罪の被害者になることは少ないでしょう。また、足利事件についての経過を新聞で学んだ人は、同様の「冤罪」(えんざい)事件に巻き込まれることも少なくなるかもしれません。警察や検察、裁判所に勤める人も、同じ過ちを犯すことが少なくなると思います。

社会は新聞の厳しい批判により、少しずつよくなっていくともいえます。

**Q：新聞は学力を身に付けるのに役立ちますか。試験にも役立ちますか。**

A：新聞記事はどれも1つ1つの出来事について5W1Hで具体的に記述してありますので、すべての教科の基本であるものごとを論理的に筋道(すじみち)立てて考える能力を育成するのに役立ちます。

小学生は20分、中学生は40分、高校生は1時間以上新聞を毎日ていねいに読み続ければ、一定のスピードで読む力が身に付きますので、すべての教科の学力の前提である論理的思考能力が身に付きます。

また、新聞の中には、文学的な作品をはじめ、学校で学ぶ全教科の最新の情報もたくさん掲載されていますので、教科の勉強にも役立ちます。

大量の文章を素早く読むことが求められる定期試験や入学試験にも役立ちます。

学力の高い人は、読書により身に付く思慮深さを備えている人が多いことはまぎれもない事実です。学力を向上させたいければ、教科の勉強の他に深い読書により思慮深さを身に付けることが不可欠であると私は考えます。よく考えれば、新聞も読書に入ります。

**Q：新聞は就職に役立ちますか。仕事をしたり社会で活動したりするのに役立ちますか。**

A：仕事は何のためにするかといえば、お客様の抱える問題の解決に少しでもお役に立つためにするのだと私は考えます。お客様は変化の激しい世の中で活動していますので、お客様のお役に立つとは何かを知るためには、新聞を通して変化の激しい世の中のことを知ることが求められます。

このように、変化の激しい世の中に対応するのが仕事ですので、どのようなところに就職する場合でも、新聞を十分に読んで世の中の動きをよく知る努力をしている人は非常に有利だと思われれます。

ただ、就職試験の直前になってから新聞を読んでも、身に付くことは少ないと思います。小学校、中学校、高校で学ぶ間に新聞を毎日一定の時間読むことで、すべての学力の基礎となる力をしっかりと身に付けて下さいね。

仕事に就いた後も、また、定年などで仕事から離れた後も、様々な情報を提供し続ける新聞は一生にわたって役立ちます。新聞をしっかり読み、充実した人生を送ることを心から願います。

－ 2010年10月15日記－

(CRT 栃木放送 10月23日放送内容)